

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和6年11月1日(金)
クラス名(年齢)	ことり組(1歳児)
年間テーマ	音の探求活動

1、活動テーマ

<テーマ>

色々な鳴らし方で音を楽しもう

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

・ペットボトルのマラカスを使って、好きな鳴らし方を自由に楽しめるようにした。

2、活動スケジュール

・室内で好きな遊びを楽しみながら遊ぶ
 ・子ども達の知っている童謡などを流しながら、友達と同じリズムを楽しむ

3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)


・色々な素材の入ったペットボトル
 ・手作り太鼓
 ・童謡のCD、デッキ

4、探究活動の実践

<活動内容>

・ペットボトルのマラカスの遊びを10月から経験している中で、太鼓のバチのように遊ぶ子どももいたので、手作りの太鼓も一緒に楽しめるようにする。友達と同じリズムが楽しめるように、小さめの音量でBGMを流してみる。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> ・好きな曲のリズムに合わせて、マラカスを振って楽しむ ・「これ何?」と中身に興味をもつ ・マラカスをバチの代わりにして、太鼓を叩く ・曲に合わせて、マラカスを振りながら、歩く ・そのうち一人の子が壁を太鼓の代わりにして、マラカスで叩いて、音を出して遊び出すと、面白く感じ数名が一緒に壁を叩き出す 	

5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

・マラカスでの音遊びは10月から楽しんできたので、プラスで太鼓を使ったり、BGMがあることで、友達とリズムを合わせて鳴らしてみたり、歩きながら振って音を出したり、壁を叩くなど発展した遊びを楽しむ姿が見られた。まだ言葉でのやりとりが少なくても、音楽のリズムに合わせて、友達と一緒に遊ぶ楽しさが感じられていた。